



篠崎正直さん（写真右）と奥様の恵美子さん（同左）

にら農家

しのぎき  
篠崎 まさなお  
正直 さん

もともとは調理師をしていましたが、ふるさとである栃木市にUターンして、にら農家として就農。新たなスタートを切って5年目の篠崎さんにお話を伺いました。

**コックさんが農業に挑戦**  
県内外で調理師として長くお仕事をしていた篠崎さん。家族との時間も取れず、忙しく働く毎日。そんななか、国の新規就農者のための補助制度（農業次世代人材投資資金）を知ります。元々実家がなす農家だったこともあり、この制度を活用して、農業の道を進むことを決心したそうです。

『なにが分からないか分からない』  
救ってくれたのは…  
補助制度の要件として、家業として栽培しているなす以外の作物を作る必要がありました。そこで、にら栽培を選び、制度を活用して、1年間、栃木県農業大学校で学んだ篠崎さんでした。

**栃木市の魅力は「人」です**  
栃木市の魅力を尋ねると、そこに暮らす人です、と篠崎さん。「なににも分からなかった自分を助けてくれた先輩農家さん達や、一度は地元を出ていった自分のことを温かく迎えてくれた同級生達に感謝しています」と笑顔で話してくれました。

最後に元調理師の篠崎さんに、にらの美味しい食べ方を指南してもらいました。「捨ててしまう方もいるかもしれませんが、にらの軟白部は、湯通しして、めんつゆで漬けると美味しいです。」  
今度やってみますね！

が、いざ農業をはじめてみると、『なにが分からないか分からない』状態だったそうです。

それでも農業を続けてこられたのは、周囲の助けがあったから。「先輩農家さんが気にかけてくれ、いろいろなことを教えてもらい、心強かったです」と話します。「今後はもっと収穫量を増やし、いずればお米にも挑戦したい」と夢を語ってくれました。

現在、篠崎さんは、早朝5時の収穫日中は結束作業などの出荷準備に追われます。夕方に出荷と忙しい毎日を送っています。「天候に左右されることもありますが、自分のペースでできますし、仕事は楽しいです。なにより調理師時代に比べると家族との時間は増えました」と3人姉妹の優しいお父さんの一面も見せてくれます。

## 子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯分）の申請を受け付けています

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、食費等の物価高騰等に直面する子育て世帯を支援するために給付金を支給します。

**支給対象者等** 支給対象者の所得・養育状況に関する要件、申請方法等の詳しい情報は、右の二次元コードより、市ホームページでご確認ください。

**対象児童** 平成16年4月2日から令和5年2月28日までに出生した児童（特別児童扶養手当の支給対象である障がい児の場合、平成14年4月2日から令和5年2月28日までに出生した児童）

**給付額** 児童1人当たり一律50,000円（1回限り）

**申請期限** 令和5年2月28日（火）まで

※新生児が出生したなどの理由で令和5年3月分の児童手当または特別児童扶養手当の認定の請求をした方は、令和5年3月15日（水）まで

**注 意** 既に今年度の子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）の給付を受けた場合は対象外です。

☎ 子育て支援課 ☎ (21) 2222

9月は

認知症普及啓発月間です



9月21日は「世界アルツハイマーデー」です。また、9月を「世界アルツハイマー月間」と定め、全国各地で認知症の普及啓発を目的とした取組を行っています。

栃木市においても、9月を“認知症普及啓発月間”として、キャンペーンを実施します。

認知症について正しい知識をもち、早期発見と治療に結びつけることが大切です。

また、認知症の方や家族の気持ちに寄り添い、共に支え合って生活していける社会をつくっていきましょう。

☎ 地域包括ケア推進課 ☎ (21) 2247

### 認知症普及啓発月間のスケジュール

- ・9月12日（月）11時～11時35分 FMくらら「教えて認知症」放送
- ・9月13日（火）14時～15時 イオン栃木店 街頭キャンペーン・ものわすれチェック
- ・9月6日（火）、20日（火）10時～11時30分 栃木保健福祉センター  
あつたかちぎみんなのつどい（他の地域でも実施予定）
- ・9月3日（土）～10月6日（木）栃木市図書館 認知症関連図書コーナーの設置
- ・9月1日（木）～27日（火）庁舎内にて認知症普及啓発月間のPR（パネル展示等）
- ・市役所高齢者関連部署職員によるオレンジバッジ着用キャンペーン

認知症活動支援の色は「オレンジ」です

Q. なぜオレンジなの？  
A. 「柿色」をしたオレンジは、温かさを感じさせ“手助けします”という意味をもつとされています。

### 認知症の人が安心して暮らせるまちづくりを目指して

「見守りシール」をご存じですか？



「見守りシール」は、認知症などにより行方不明となるおそれのある方に交付しています。このシールを身につけた「お困りの様子の方」を見かけた際には、優しくお声がけいただき、QRコードの読み取りのご協力をお願いします。

「見守りシール」に興味のある方は、問合せ先へ。

認知症高齢者等個人賠償責任保険

認知症の方が起こした偶発の事故により法律上の賠償責任を負った場合、保険金の支払いを受けることができる制度です。保険料は市が負担しますので、家族の負担はありません。

たとえば

- ・自転車でぶつかって、けがをさせてしまった。
- ・誤って線路に入り、電車を止めてしまった。

加入には条件がありますので、まずは問合せ先へご相談ください。

### 栃木市認知症あんしんガイドをご活用ください

認知症のことを知り、認知症に対する不安を軽減するために、認知症の進行や状態に合わせて受けられる栃木市の医療・介護等のサービスや地域資源などの情報をまとめたものです。地域包括支援センターの窓口のほか、栃木市ホームページからもご覧いただくことができます。（右上の二次元コード参照）日頃の生活や、認知症の理解にお役立てください。



### 認知症サポーター養成講座を開催しています

市では様々な機会を通じて認知症サポーター養成講座を開催しています。「認知症サポーター」とは、この講座を受講した方です。認知症についての正しい知識を持ち、認知症の人や家族を温かく見守る応援者が地域で増えるよう普及活動をすすめています。

### 認知症に関する相談窓口

#### ◎認知症初期集中支援チームがお手伝いします！

認知症初期集中支援チームとは、認知症サポート医、専門員（とちぎオレンジ相談員）、地域包括支援センター職員などで構成される、認知症の支援チームです。認知症についての困りごとや心配ごとなどの相談に対応しています。

■ 認知症初期集中支援チーム（栃木中央地域包括支援センター内） ☎ (21) 2171

#### ◎地域包括支援センター

認知症の相談や介護サービスの利用について、お気軽にご相談ください。

地域包括支援センター	所在地	電話番号	地域包括支援センター	所在地	電話番号
栃木中央	市役所本庁舎2階	(21) 2245	大平	大平総合支所内	(43) 9226
吹上	吹上公民館内	(31) 1002	藤岡	藤岡総合支所内	(62) 0911
国府	国府公民館内	(27) 3855	都賀	都賀総合支所内	(28) 0772
			西方	西方総合支所内	(92) 0032
			岩舟	岩舟総合支所内	(55) 7782